

# 躍進する生長の家社会事業団

SEICHO-NO-IE-SHAKAI-JIGYODAN

創始者谷口雅春先生の願いを正しく受けつぎ、国と社会に貢献する事業を展開しています。

公益財団法人  
生長の家社会事業団

〒186-0003

東京都国立市富士見台2丁目39-1

TEL: 042-843-0075 発行人: 久保 文剛

FAX: 042-843-0076 編集人: 佐々木憲彦



## 《今月拝読の御言葉》

谷口雅春先生

あなたの幸福を先ず心に想いなさい

常に「わたしは神の子だから、善いことが来る、善いことが来る」と思うようにいたしましょう。「善いことが屹度来る」と云う予想は、われわれの心をたのしましめ、心の縛りをほどこいて、心の活動を自由ならしめますから、よい計画が頭にうかんで来て、すると成すことトントン拍子に行くこと云うことになるのであります。

あなたの顔を愉快に笑わせなさい。そして自分は幸福だと信じなさい。決して不幸が来るなどと信じてはなりません。あなたの顔に毛すじほどでも不愉快な皺をつくらないようになさいませ。あなたの心を常にのびやかに嬉しい愉しい気持ちでいるように気をおつけなさい。あなたの顔が、きゆうくつに皺んでいるときは、屹度、幸福でないことを考えている時なのです。今、あなたが幸福でなくとも、そんなことは問題ではありません。

今の状態は、あなたが過去に心にえがいたものが形にあらわれているのです。これから後に出て来ることは、これから、あなたが心に描いたものが形にあらわれて来るのです。

(新装新版『真理』第1巻279～280頁)

## いよいよ再開!! 第6回 谷口雅春先生報恩 全国練成会

令和5年 9月16日(土)～18日(祝)

—ここからよろこびの生活、幸せな人生の出発です!

### 【大まかなプログラム】

#### <第1日目 — 9月16日>

開会式 (13時開会)

講話1「繁栄と幸福を招く先祖供養」

先祖供養祭

講話2「幸福を開く鍵—一心で運命を変える」

#### <第2日目 — 9月17日>

講話3「神想観の意義と実修」

講話4「感謝は全てを癒やす—父母に感謝する」

講話5「人間神の子—病なし、迷なし、罪なし」

講話6「浄心行の意義—一切の業を浄める」

浄心行

#### <第3日目 — 9月18日>

講話7「住吉大神の使命と 真理国家日本」

講話8「祈り合いの神想観の説明」

祈り合いの神想観

笑いの大会—幸せの扉今ひらく

結語「新生への出発—愛と光の生活へ」

閉会式 (15時半閉会)

(プログラムは変更になる場合があります)



第5回全国練成会全体集合写真—皆、よろこびに輝いて! (令和2年1月)

ゲスト講師

全国練成会特任招聘講師  
元生長の家理事・千葉教区等教化部長

安東 巖 先生

元生長の家本部講師  
元飛田給練成道場練成課長

熊本 司 先生

元生長の家本部講師・総本山練成課長  
元長崎南部教区等教化部長

板垣 雅勝 先生

会場 谷口雅春先生報恩全国練成道場 (東京都国立市富士見台2丁目39-1)

コロナ禍により休会を余儀なくされていた「全国練成会」を3年8カ月ぶりに再開します。皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

1 多くの人々がなぜ不幸であり、不健康であるかの原因は、好まないものにことさらに心を集中して心配するからである。なぜ君は、自己の欲せず希望せざるものの上に心を集中するのであるか。(『生命の真相』頭注版第38巻 幸福篇)

# 古代日本の心霊学（一霊四魂）と墓参り、家庭における供養、そして霊牌供養の意義について

本欄では先祖供養の意義や功德、生長の家独特の「霊牌供養」等について紹介していますが、孟蘭盆を迎えるにあたり、改めて先祖供養の大切さを説かれた谷口雅春先生の御文章を紹介します。導師のご指導にしたがい、真心をもって供養に励みましよう。

## 中国人が語る

### 美しい日本の情景

《日本では墓地が街の至る所にある。もっと不思議なのは、お寺の裏に墓地があつて、隣に幼稚園があつたりするんです。黄昏の夕日が墓地に射して、その美しい光の中で幼稚園の子どもたちが鬼ごっこをして夢中で遊んでいる。僕はそういう情景を何度も見ました。死者と生者がむつみあうようなのどかさ。亡くなった人たちは子どもたちの無邪気に遊ぶ姿を見て幸せだったんじゃないか、そこには死者と生者の会話があつたんじゃないか、と思いましたね》（加藤恭子編集『私は日本のことが好き』外国人54人が語る』出窓社）



## 古代日本の心霊学

### （一霊四魂）について

《古代日本の心霊学では、一つの「実相の霊」のはたらきを四つにわけて、「一霊四魂」といつているんです。その中で、「奇魂」というのは、一番優れた智慧の魂とせられているんです。次に、和魂、次に幸魂、次に荒魂という風に分類されておりです》（『理想世界』昭和54年7月号）

そして「荒魂」は遺骨が納められているお墓や納骨堂に、「幸魂」は家庭の神棚や仏壇に、「和魂」は招魂社又は靖国神社等の祭壇に鎮まり、「奇魂」は実相界に昇られているが、四魂がハッキリ別々に分離しているのではなく、四魂そのまゝに一霊として相連携を保ち霊的生活を営んでいるとお教え下さっています。（『人生を支配する先祖供養』要約）

## 墓参り、家庭における供養、霊牌供養の意義について

私たちがお墓や納骨堂にお参りすると、ご先祖や故人の荒魂が慰められ、その喜びが私たちに伝わってくる。だから、毛丹青さんの言葉に感動するような思いが湧き上がってくるのでしよう。

さらに家庭における日々の聖経読誦や祥月命日・月命日供養によって幸魂が、「生長の家社会事業団」や「谷口雅春先

生を学ぶ会」で毎月行われている「先祖供養祭」での招霊供養によって和魂が慰められ、ご先祖や故人、流産児の奇魂はますます霊力を増し、私たち子孫を護り導いて下さることになるのです。

## 真理供養の素晴らしさ

谷口雅春先生は、「供養の心のあり方」について、次のようにお諭し下さっています。

《あなたの家が若し幸福でなかったり、誰か家族に病気が起つていようでありましたならば、家の「中心」をおろそかにされてはいませんかと云うことを反省なさらねばなりません。家の「中心」とは何か、それは祖先である。あなたの祖先祀りは大切になされていますか。毎日礼拝なさいますか。墓はきれいに掃除してごさいますか。礼拝なさいまして、ただ習慣で形式上、お供えをポンと棚に上げてお辞儀をすると言うような「形式」ばかりでは可けないのであります。神はまことであらせられ、ご先祖もまことであらせられますから、これを礼拝するには誠をもって真心を以って礼拝しなければならぬのであります。御先祖さまにお礼の心で「悟りの糧」となるべきお経を供養するのは、「法施」と申しまして、供養の中でも最も尊い供養であります》（『善き人生の創造』353～354頁。本文は正漢字・正仮名遣い）

谷口雅春先生のご指導にしたがい、墓参りや家庭における日々の供養に真心をもつて励むとともに、毎月、手紙を差し上げる思いで先祖代々、故人、流産児の霊牌を書き、「生長の家社会事業団」

「谷口雅春先生を学ぶ会」の先祖供養祭で招霊供養していただきましよう。

これらの実践により、私たち自身はもちろん、お子様、お孫様の運命も、御霊様のご守護とお導きにより、最も良き方向に向かつて大きく前進していくことのでしよう。

## 孟蘭盆には供養もれのないよう多くの霊牌を奉納しましよう

まもなく孟蘭盆です。供養もれのないよう、親族・縁族すべての御霊さまを霊牌に書き、ご先祖様へ感謝の誠を捧げましよう。

### 物故者顕彰慰霊・先祖供養祭の日程

7月23日（日）午前11時～（全国練成道場）  
※今年の「霊牌浄火のみ祭り」（8月19日・大年神社）に出される霊牌は、7月22日までに着くようお送りください。

8月27日（日）午前11時～（全国練成道場）  
※来年の「霊牌浄火のみ祭り」まで一年間毎日、聖経「甘露の法雨」で丁寧な供養を行います。



鳥根県大年神社における「霊牌浄火のみ祭り」

浄火のみ祭り、みたま様は生まれ更りを経験し、浄化向上の機会を得られる。

# 聖典『生命の實相』の『毎日拝読』全巻拝読を実践しよう!!

## 『生命の實相』と私(第13回)

祖父母から父母、そして私へ

岐阜県 篠田昌孝(65歳)

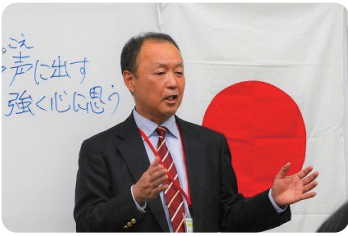
私と『生命の實相』との出会いというより、篠田家と『生命の實相』の出会いについて述べさせていただきます。

わが家は、祖父母の代から熱心な生長の家の信徒でした。ですから、私は小学生の時より「青少年練成会」に毎年参加しておりました。

しかし、祖父母が、いつ、どのようにして「生長の家」の御教えに触れたのかは、ハッキリと知りませんでした。

そのわけをハッキリ知ったのは、祖父母が亡くなってから、遺品を整理している時に、一冊の『白鳩』誌を見つけ、付箋が付いているページを読んだことがきっかけでした。(『白鳩』誌昭和47年5月号)

そこには、祖母篠田育子が岐阜県の白鳩会副会長として、生長の家への入信についての文章が掲載されていました。



「東海ブロック冬季青少年練成会」に出講した折に(令和4年12月)

私の入信は昭和十年でした。主人は小学校の教員をしておりまして、したが、結核にかかり休んでおりました。そんな折、同じ学校の教頭先生が見舞いに来られて

一冊の「生長の家」誌を渡されました。「君は気が小さいから病気になるのだ。この本は、薬よりも医者よりもよく効く。僕もこの本で救われた。」と言われました。早速主人が読み、私にも読んで聞かせてくれました。これこそ神の救いの霊波が私の一家に及んだものと喜び、東京の本部へ『生命の實相』(皮表紙)を注文し、送っていただきました。(中略)

絶対安静の状態から医者も薬もやめ、床も上げて立ち上がりました。……その後、祖父母は、岐阜で誌友会・真理講演会を開くようになり、ご近所の方や友人などを誘って参加していただくようになったようです。岐阜の地に、人類光明化運動の拠点を作っていたそうです。

祖父母が『生命の實相』に出会い、私の父母、そして私へと生長の家の御教えが『生命の實相』を通して引き継がれています。

このすばらしい御教えを知った者として、まわりの知人や友人、そして青少年に、自分が核となって生長の家の御教えを伝えていきたいと思っています。

### 真理の言葉に導かれて

岡山県 永瀬澄香(67歳)

尊師谷口雅春先生の御教えは、私にとって愛と感謝の大きな心の財産となり、愛深く生きる力となっています。

両親が御教えに触れたおかげで、子供ころ練成会に参加し、学んだ明るい真



折に訪れたアメリカの息子さんに会うためパイロットの面会

理の言葉は勇気と希望の光となり、その後の私の人生を左右する分岐点で必ず光に向かう道しるべとなりました。

私が大きな試練に直面した時も、両親の温かい真理の励まし言葉によって、医療の道を目指すことができました。

大学を卒業し就職後、再び生長の家の御教えに触れ、同じ価値観を持つ主人との出会いは不思議な縁であったように思います。青年期に愛読した『生命の實相』40巻と『青年の書』、『第一青年の書』は人生最大の財産となり、結婚後優しい素晴らしい3人の子供(神の子)たちにも恵まれ本当に有難く思いました。

医療従事者育成の大学教員として40年近く働き、温かい心を大切に学生の内在する本質を伸ばし、明るい日本の医療に貢献する医療従事者育成のため、定年を迎えるまで尽力することができ感謝しています。実相哲学を学び明るく善を信じて生命を伸ばす教育法は、医療教育に大変役立つと思っております。

長い人生の中には、喜びだけでなく難な時代の分岐点もあると思います。どんな環境であろうと決して夢をあきらめず、愛と真心、感謝の気持ちを忘れず笑顔で光に向かって前進することが重要で

あると実感しています。

最愛の夫が52歳で天界に逝くとき、「君と出会って僕は世界一幸せだった、ありがとう。神様から授かった子供たちは大切な宝物、僕は天界から君と子供たちの行く末を必ず見守っているから！」と言ってくれた優しい言葉が今も大きな心の支えとなっています。子供達には、どのような時も善を信じて明るく、素直に誠実に生きようと伝えていきます。

夫婦は目に見えない魂の絆で結ばれています。真理の言葉に導かれて、『生命の實相』40巻、特に頭注版第7巻生活篇を人生のバイブル本として絶えず愛読してきました。これからも尊師の御教えを正しく伝承していきたいと願います。

私の第二の人生は、天皇国日本の素晴らしい未来を信じて、多くの人々を幸せにするため人類光明化運動に貢献したいと決意しています。

### 聖經読誦、聖典音読のよろこび

三重県 大屋康子(81歳)

私は毎早朝の聖經読誦と聖典『生命の實相』の音読を長年続けていますが、ある時、聖經『続々甘露の法雨』を一行ずつ味わいながら読誦し終えて顔を上げたところ、汚れた空気を押しやりながら清らかな空気がずうーと奥へ広がっていく様を感じ、あまりの感動で、しばらくは動けませんでした。

最近私は、内なる神と現象の私とのつながりに透明感が増してきたと感じています。私がまだ認識していない事まで神様はご指導下さる。よくこんな事までご存知だと、常に神の導きを感じ、心の中で神様を讃嘆し、感謝する毎日です。

【税務上の特典】生長の家社会事業団への寄付は、税制上の優遇措置（税額控除等）の対象となります。

五つの事業を支える奉讀者595名御芳名

これまでご献資下さった方々の御芳名を謹んで掲載し、深甚の感謝を捧げさせていただきます。

生長の家のみ教えを正しく護り伝えるために！！

1口 33万円の特別献資に

ご協力ください！！（分割も可）

＜当事業団が行っている五つの創立記念事業＞

- ①聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』を永遠に護り抜く
- ②谷口雅春先生報恩全国練成会の開催
- ③「生長の家教義」研修講座と青少年練成会の全国展開
- ④「児童養護施設生長の家神の国寮」の運営
- ⑤「谷口雅春先生記念図書資料館」の充実拡大

—これらの事業は皆様の尊いご献資で支えられています—

今から77年前の昭和20年、敗戦によって希望を失った国民に対し、谷口雅春先生は日本再建のための一大政策「生長の家社会事業団の設立」を発表されました。それは立教以来の個人の魂の救済、病気の神癒、人生の苦難の解決という個の救済運動とともに、それを超えて国家救済、世界救済をめざすという一大構想でした。そして、これら施策の遂行をなすとげるため谷口雅春先生は、聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』等の著作権を「生長の家社会事業団」へ基本財産として寄付されたのです。

このことは聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』に基づく正しい生長の家教義の久遠の護持とその普及を当法人に託されたことを意味します。

私達、生長の家社会事業団は、この谷口雅春先生の教えと願いを大きく発展させ、正しい「生長の家」を次世代につなぐため、皆様にご寄付の協力を仰ぐ次第です。

（同封のご寄付の申込用紙をご参照ください）

「谷口雅春先生記念図書資料館」行事案内

『真理』勉強会

7月1日（土）  
13時半～15時半

指導：熊本司講師  
（元本部講師）

※ト：新装新版『真理』第8巻



『生命の實相』輪読会

7月22日（土）、8月22日（火）（毎月22日  
13時半～15時半）

指導：久保文剛講師（元本部講師）

新編第14・15巻（頭注版第8巻）観行篇

定期一般開館日（原則第1・3木曜日11時～15時）

7月6日・20日、8月3日・17日

“全国練成道場講師陣”による個人指導

お悩みや心配事がある方は気軽に電話でお申し込みください。（遠方や急ぐ方は電話による相談も可能です）

読者の皆さまからの「喜びの声」

★このたびの特別報告「シリーズ解体」に、神誌の解体のことがすぐわかりやすくまとめられていて、これなら誌友の皆様もよくわかって下さると思います。

6神誌体制がなくなり、よくわからぬまま両軸体制とかで普及誌に変わったとき、80歳過ぎの会員さんが、「どうしてこの本になったんですか？ 前の古い白鳩誌はありませんか？」と何回も言われたのを覚えています。

白鳩誌を毎日毎日読むのを生き甲斐にされていたからこそ「この大きな本は嫌いじゃ！」とハッキリ言えたのだと思います。（広島県・女性）

★「今月拝読の御言葉」心の使い方方のヒント、を今から行じて、より明るく幸福な人生を実現いたします。「明るい言葉を、明るい調子でハキハキと歯切れよい語調で…」これだけ実行しても健康になれると確信します。

「機関紙」も「シリーズ解体」も伝道のための素晴らしい資料です。20部お送り下さい。大切に愛行させていただきます。（富山県・女性）

感想をお寄せください！！

「躍進する生長の家社会事業団」をお読みいただいた感想を、FAX又は右のQRコードでお寄せください。

FAX：042-843-0076



7月の行事日程

| 日程             | 行事                                      | 時間              | 場所        |
|----------------|---|-----------------|-----------|
| 1（土）           | 月始め感謝祭<br>聖使命奉讃会感謝奉納祭<br>『真理』勉強会（熊本司講師） | 10時半～<br>13時半～  | 道場<br>図書館 |
| 2（日）           | 紙芝居古事記実践勉強会（新教連）                        | 13時半～           | 図書館       |
| 7（金）           | 萬教包容の神示祭                                | 11時～            | 社殿        |
| 16（日）<br>17（祝） | 生長の家教義実践講座                              | 12:20<br>～16:10 | 大阪市       |
| 22（土）          | 谷口雅春先生謝恩祭<br>『生命の實相』輪読会                 | 11時～<br>13時半～   | 社殿<br>図書館 |
| 23（日）          | 物故者顕彰会 先祖供養祭                            | 11時～            | 道場        |

生長の家社会事業団は、谷口雅春先生の正しいみ教えを伝えるあらゆる団体、人々を支援しています。

8月の行事日程

| 日程    | 行事                      | 時間            | 場所        |
|-------|-------------------------|---------------|-----------|
| 1（火）  | 月始め感謝祭<br>聖使命奉讃会感謝奉納祭   | 10時半～         | 道場        |
| 5（土）  | 本當の信仰に就いての神示祭           | 11時～          | 社殿        |
| 12（土） | 懺悔の神示祭                  | 11時～          | 社殿        |
| 17～19 | 孟蘭盆供養霊牌浄火のみ祭り           | 学ぶ会に合流        | 大年神社他     |
| 22（火） | 谷口雅春先生謝恩祭<br>『生命の實相』輪読会 | 11時～<br>13時半～ | 社殿<br>図書館 |
| 27（日） | 物故者顕彰会 先祖供養祭            | 11時～          | 道場        |

「場所」欄の「道場」は全国練成道場、「図書館」は図書資料館、「社殿」は同屋上の龍宮住吉本宮社殿です。どなたでも自由に参加できます。

住吉大神の祝福燦々と降り注ぎ給う「神癒・聖經供養」祈願 問題解決 神癒の体験続々！

神様の祝福に包まれた幸福人生を招く「聖使命奉讃会」(月額一口千円)にご入会ください。

安東巖先生、高倉俊治先生の  
全国練成会講話筆録集

「繁栄と幸福を招く先祖供養」、「人間神の子」、「感謝は全てを癒す」の三講話を収録！（お申し込みは当法人まで）

谷口雅春先生報恩、全国練成会、谷口雅春先生記念図書資料館、高倉俊治先生、安東巖先生

世界を天国にする最も迅速な方法は、自分の最も手近な務めを、熱心に喜んで十分尽くすことである。自分に手近にある事物が、自分にとって神より与えられたる事物なのである。（『生命の實相』頭注版第38巻 幸福篇）